



鳩中だより

川口市立鳩ヶ谷中学校
 〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町4-8-5
 TEL:048-281-1010
 FAX:048-282-6631
 H. P. <https://hatogaya-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp>

学校教育目標：志高く！主体的に学ぶ生徒の育成(知)心豊かな生徒の育成(徳)心身が健康な生徒の育成(体)
 生徒数 1年生143名 2年生199名 3年生158名 合計500名 令和5年6月1日発行：6月号

先人に感謝し、今を生きる私たちが新たな鳩ヶ谷中学校をつくり続ける

校長 佐久間 章匡

目に鮮やかな木々の緑が増え、紫陽花の花が色とりどりに咲き、梅雨の足音が聞こえてくる季節となりました。確かな四季を感じることができる本校の豊かな自然環境は、子どもたちを優しく包み込み、自然を愛し、自然とともに生きる心、他者を理解し受け入れる心など、様々な共生の心を育ててくれるものと確信しています。そして、これから益々気温や湿度が上昇する季節となることから、熱中症防止対策をしっかりと講じ、本校独自の「学びの地図」をもとに教育活動を展開してまいります。今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、伝統ある川口市立鳩ヶ谷中学校は令和5年5月22日をもって創立75年目を迎えました。本校は1948年(昭和24年)4月に川口市立東中学校から独立し、川口市立鳩ヶ谷中学校として創立・開校して、途中「鳩ヶ谷町立」「鳩ヶ谷市立」と改称されますが、12年前の新川口市誕生に伴い、再び川口市立鳩ヶ谷中学校という創立時の名称に戻り、それから令和4年第74回卒業生に至るまで、総勢20406名の卒業生を送り出してきました。現在、本校に在籍する生徒の皆さんは、このような歴史と伝統ある鳩ヶ谷中学校に通っています。私がよく子どもたちに話す「してあげるのは当たり前に行い」「してもらうのは当たり前と思わないこと」は、「相手を思いやること」「感謝を忘れないこと」につながります。今ある鳩ヶ谷中学校は75年という歴史の中で、多くの先人たちが努力し、築き、多くの想いを継承して成り立っています。この75回目の開校記念日に、鳩ヶ谷中学校の歴史を振り返り、先人たちに感謝し、新たな歴史と伝統を築いていくこと、新しい鳩ヶ谷中学校をつくり続ける決意をもってほしいと思っています。そして、鳩ヶ谷中学校を巣立ち、グローバルに活躍できる社会人となり、鳩ヶ谷中学校の卒業生として、鳩ヶ谷中学校に誇りをもてる人になってほしいと心から望みます。

本校の歴史を振り返るにあたり、世界にたった一つ、唯一無二の「校歌」についてあらためて考えてみました。創立時にどのような思いを込めてこの校歌がつくられたのか。難しい表現の中にも、時代を超えて変わらず大切なもの、想いが込められていることがわかります。この校歌に込められた願い、想いを私なりに解釈してみました。感染症の影響により校歌を歌う場面は制限されてきましたが、これからはその制限はありません。校歌を歌うときには歌詞の意味を捉え、鳩中生としての誇りをもって歌ってほしいと願っています。

- 一 古き文化をいやつぎに ゆかりは深き鳩ヶ谷の 光あふるる丘の上
文化を受け継ぎ 歴史のつながりを大切に 希望の光あふれる
 理想は燃ゆる 我が母校 うたわんかなや もろ共に
夢や理想について 共に語ろう
- 二 麓は高く碧空に 五色の虹は色映えて 自由と愛の丘の上
屋根より高い青空に 色鮮やかな虹がかかる 志高い鳩中で
 永遠に輝く 我が母校 讃えんかなや もろ共に
いつまでも輝く母校を 共に誇りに思おう
- 三 富士と秩父の峯高く 千辛万苦打ち克ちて 学びの道をひたすらに
山々のように堂々と 困難に負けず 学校生活で多くを学び
 希望は遠し 我が母校 励まんかなや もろ共に
大きな夢や希望をもって 共に一生懸命になろう
- 四 見沼の流れ末遠く 若き命の限りなく 歴史のほまれつくりつつ
未来に向けて 無限の可能性を信じ 地域に誇れるものを残せるよう
 つとめは重し 我が母校 進まんかなや もろ共に
責任感とプライドをもって 共に志高く学びの歩みを進めていこう

6月の予定					
1	木	修学旅行事前指導（朝、修学旅行荷物持参あり）	16	金	生徒集会
2	金	修学旅行3年	17	土	学総（バスケ、サッカー）
3	土	修学旅行3年	18	日	
4	日	修学旅行3年	19	月	学総 学年内授業3時間 給食なし
5	月	振替休業日3年	20	火	学総 学年内授業3時間 給食なし
6	火	振替休業日3年	21	水	学総 学年内授業3時間 給食なし
7	水	交通安全教室10:45（34限）	22	木	学総 テスト前部活動停止期間（～6/29） 学年内授業3時間 給食なし
8	木	壮行会6限	23	金	学総 学年内授業4時間 給食あり
9	金	中・高水泳記録会 学年合唱コンクール①	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	学総（野球・サッカー・テニス）
12	月		27	火	学総（野球・陸上）
13	火	全校朝礼 中央委員会 歯科検診13:35～1年,2年123組	28	水	学総（陸上）【あいさつ運動】
14	水	専門委員会【スクールゾーン立哨指導】	29	木	期末テスト【あいさつ運動】ふれあいデー
15	木	歯科検診13:35～ 2年45組,3年,6組	30	金	期末テスト【あいさつ運動】
・7/14（金）授業参観・保護者会、給食最終日 ・7/20（木）終業式 ・7/21（金）～8/4（金）三者面談中心期間 ・7/24（月）、25（火）自然教室6組					

鳩ヶ谷中生の活躍

各部の活躍をお伝えします。なお、6/17(土)～学校総合体育大会が開催されます。特に3年生にとっては、集大成の大会となります。全校生徒・職員一同、健闘を祈っています。

<男子ソフトテニス部> 4月16日 川口市会長杯争奪大会 中学男子の部
第1位 小林道大 池田琉星 第3位 座波晃央 松下悠輝

<ソフトボール部> 4月22日 第20回大泉さくら杯女子ソフトボール大会 第3位

<陸上競技部> 第69回全日本中学校通信陸上競技大会 埼玉県大会川口市予選会
5月23日 女子100mハードル 第1位 18秒64 川口華子
砲丸投げ 第7位 6m57 松田悠太
5月24日 男子3000m 第1位 9分24秒79 望月光太
男子オープン100m 第7位 12秒85 渡辺羚央

生徒総会 開催 5/26(金)

生徒総会にて、生徒会本部役員、専門委員長、部長から各活動における「令和4年度の活動報告」および「令和5年度の活動計画」の説明が行われました。そして、各クラスで上がった質疑に対して、生徒会本部、各委員から回答が行われました。現状を改善していく建設的な質疑と回答が多数ありました。

生徒総会を「鳩ヶ谷中学校の学校生活について、生徒一人ひとりが、当事者意識を持ち、鳩ヶ谷中学校の未来について語る会」にしてほしいと思います。

なお、生徒総会の中で、生徒会長の宮地さんからは『自治の力が求められること。』『私たちの力で学校を変えていきましょう。』との話がありました。今回の生徒総会をきっかけとして、生徒会、各委員会の自治的な活動がどれだけ促進されるか、また、全校生徒がどれだけ協力して取り組めるか、鳩中生のみなさんの自主的な取り組みに期待しています。



（裏面の「自転車安全利用五則」「令和5年度 ネットトラブル注意報(デジタルタトゥー)」もご確認ください。）

自転車安全利用 五則

部活動での移動、普段の生活における移動において、自転車での移動をする場面もあるかと思
います。自転車乗車時の安全利用について、学校でも指導しておりますが、ご家庭でもお出かけ
の際などに、お子様に安全利用にかかわるお声掛けをしていただきますようお願いいたします。



自転車安全利用五則

令和4年11月1日～
※中央交通安全対策会議交通対策本部決定

**① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先**

② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認



みんなで守ろう
自転車安全利用五則



③ 夜間はライトを点灯

④ 飲酒運転は禁止

⑤ ヘルメットを着用

<生徒の皆さんへ> ※大会前、自転車の移動も増えているので…

- 1 「後方確認」と「死角(車の影など)に対する注意」を忘れずに行ってください。例えば、車道の左側に車が駐車している場合があります。その車を避けるようにして方向転換する場合、複数で移動していると、周囲への注意がおろそかになり、安全確認をせずに前の人についていきがちです。安全確認は、一人ひとりが自分の目で行うこと。そして、危険情報は周囲に声をかけて、情報共有しましょう。「車来てるよ!」「歩行者の方がいるよ!」などの声掛けが重要です。
- 2 「一時停止」を見逃さないようにして、絶対に停止してください。「交差点」が最も事故が多い場所です。信号で停止することは当たり前ですが、「停止線」も見逃さないようにしてください。
- 3 「運転に専念すること」を心がけてください。会話をする等の「ながら運転」をすると注意力が散漫になります。思わぬ危険が発生することがあります。十分に安全に注意しながら、自転車を運転してください。

デジタルタトゥー

埼玉県教育委員会

デジタルタトゥーという言葉を知っていますか？ インターネット上で一度拡散された情報は、後から削除するのが難しく、半永久的に残り続けてしまうため、入れ墨（タトゥー）に例えてデジタルタトゥーと呼ばれています。

こんな投稿がデジタルタトゥーに……

インターネット上で拡散され、デジタルタトゥーとなりやすい投稿としては、以下のような不適切な投稿があげられます。

不適切な投稿の例

- ・ 飲食店で料理や、客が共用する調味料などにいたずらをしているもの
- ・ 電車の線路内など、立ち入り禁止場所に進入しているもの
- ・ 店の中や駅などの公共の場所で、ダンスをするなどの迷惑行為をしているもの
- ・ コンビニやスーパーで、購入前の商品を使用（飲食）しているもの



このような投稿をすると……



まとめサイト

【炎上動画】 〇〇〇（飲食店の名前） の迷惑行為の犯人を特定

名前：×× A男
年齢：16歳
学校：□□学校2年 ◇◇部
バイト先：■ ■×××店



氏名や学校名などの個人情報を特定され、問題の投稿と一緒に、インターネット上のさまざまなサイトに掲載されてしまいます。

一度情報が拡散されてしまうと、後から削除するのは難しく、インターネット上に残り続けることとなります。

不適切な投稿を
すると、最悪の場合逮捕されたり、対象の
飲食店などから多額の
損害賠償を請求されたりする可能性も
あります。



不適切な投稿と個人情報がデジタルタトゥーとなって残り続けると、進学や就職など、将来にまで悪影響が及んでしまいます。インターネット上で一度拡散された情報は後から削除することができない、ということ意識して、その投稿が二度と消せなくなっても大丈夫なものか確認してから投稿するようにしましょう。